

低刺激・低発熱で患者にやさしい皮膚接着剤

SurgiSeal®

TOPICAL SKIN ADHESIVE
2-Octyl Cyanoacrylate



サージシール®スタイラスは

新たなテクノロジーと特許により今までの接着剤にない、新機能を実現しました

これによりストレスなく接着剤が使用でき手術時間の短縮、病棟での管理を簡便化します



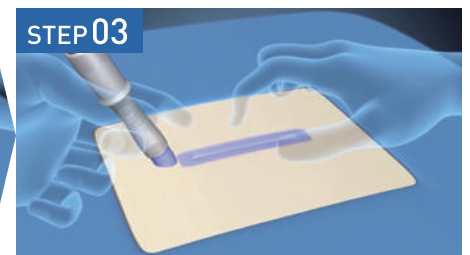
サージシール®の3つの機能

- ✓ 低刺激・低侵襲・低発熱性、処置時間の短縮を実現
- ✓ 接着剤が容器内で固まらず長時間使用できる
- ✓ 容器を押し潰す必要がなく、なぞるだけで塗布できる

サージシール®の優れたアプリケーション

サージシール®の容器はガラスアンプルを使わず、簡単に開封してすぐ使用できます

少量の接着剤で広く塗布できるよう設計されており、押しつぶす必要がなく、創部をなぞるだけで均一かつ効率的に創傷閉鎖が行えます

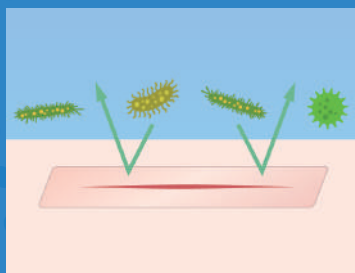


使用方法 先端を上向きにして applicator の底を押し、患部を寄せて1層目、30秒間置いて2層目を塗る



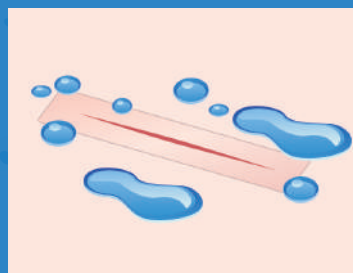
手技の簡便化

通常の手技にかかる時間を短縮します



保護バリアの形成

剥がれや脱落が無い為、創傷への細菌の侵入を防ぎ、感染が発生する可能性を低減します



防水性(シャワー可能)

塗布直後から防水性が発揮される為、患者様は当日からシャワーが可能



縫い跡が残らない抜糸不要

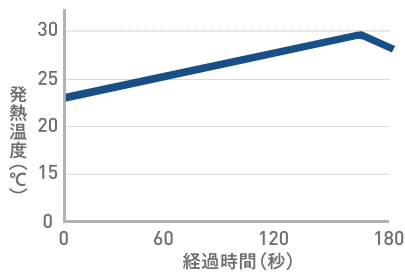
縫合によるステッチマークがなく、また抜糸が必要無い為、患者様(特に小児の患者様)のQOLが向上

サージシール®の製品特性と安全性・有効性



容器内で液体が固まらない低刺激・低発熱性を実現

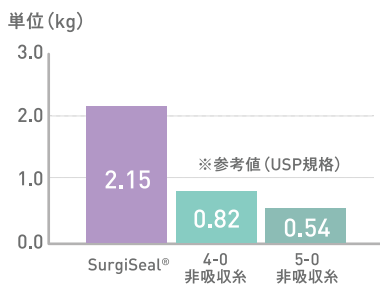
サージシール®は主成分である2オクチルシアノアクリレートの高純度が99%と高く、液剤の硬化を促進する活性剤がわずか1%以下であるため、吐出口で液剤が固まることを防ぎます
これによりサージシール®は手術での効率を上げる事ができます
また複数の創傷に使用でき、液剤の無駄を少なくするようにデザインされています



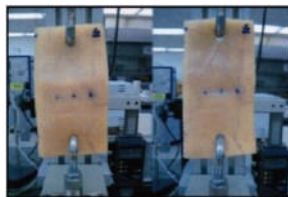
硬化時発熱温度の経時変化

試験方法 人工皮膚の上にサージシール®を塗布し、熱電対にて硬化時発熱温度の経時変化を観察した(n=3の平均値) ※社内試験

結果 塗布後、若干の温度上昇は見られるが、
最大値28.9°Cと皮膚温度よりも低い温度で保たれる



SurgiSeal®の創閉鎖力



in vitro試験：豚皮を上下に引っ張り創閉鎖力を測定
※3.Wound Closure Strength and Flexibility
Comparisons of Topical Skin Adhesives
(H.B.Fuller 調べ)

サージシール®の製品ラインナップ



スタンダードタイプ

サージシール®スタイラス
製品番号 AZSS050S
12個入り／箱
JANコード 4582135507914

用量	0.5ml
カバーする創の長さ	約22cm

届出番号：46B1X10003000012
EOG滅菌済み



ワイドタイプ

サージシール®ティアドロップ
製品番号 AZSS035T
12個入り／箱
JANコード 4582135507907

用量	0.35ml
カバーする創の長さ	約17cm

届出番号：46B1X10003000011
EOG滅菌済み

